

# 令和8年東御市議会6月定例会 招集あいさつ

(令和8年6月4日 午前9時開会)

## 1 はじめに

野山の緑が日増しに濃くなり、爽やかな風と共に夏の訪れを感じる季節となりました。

本日ここに、令和8年東御市議会6月定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては何かとご多用の中ご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

## 2 諸般の情勢

内閣府が5月19日に発表した、本年1月から3月期の国内総生産（GDP）の速報値は、前期比で0.5%増、年率換算では2.1%の増で、2四半期連続のプラスとなりました。

経済全体としては持ち直しの動きがみられる一方、中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格や物価の高騰は、引き続き市民生活や地域経済に影響を及ぼすことが懸念されるところでございます。

このような経済情勢を踏まえ、政府においては、昨日、6月3日に、物価高騰対策などを盛り込んだ補正予算案を国会に提出いたしました。

本市といたしましては、国等の施策の動向を的確に捉えながら、市民生活を守り、地域経済の活力を維持するため、必要な支援を適時適切に行ってまいります。

また現在、我が国が抱える問題の一つである「人口減少」は、社会や経済の土台に関わる大きな課題でございます。働き手や地域の担い手の減少は、暮らしや経済を支える仕組みにも影響を及ぼし、地域の活力の維持に関わるものと受け止めております。

国では、昨年12月に閣議決定されたAI法に基づく人工知能基

本計画のもと、A I やデジタル技術を人口減少社会に対応するための重要な基盤として位置づけております。

本市におきましても、こうした技術につきましても、運用面や安全性などの課題にも留意しつつ、地域の実情に即した活用を検討してまいります。

次に、これまでの本市の動きの中での主な行事や活動について申し上げます。

### (東御市子どもフェスティバル)

5月9日、晴天のなか「第20回 東御市子どもフェスティバル」が開催され、2,500名を超える来場者で賑わいました。

祢津小学校金管バンド部の演奏による開会セレモニーから始まり、各地区のブースでは、「竹笛作り」や「ろうそく作り」などの他、国民スポーツ大会に向けたパンチを当てない「マスボクシングの体験」、東御市の魅力をPRする「巨ん太くん」や「ふるるちゃん」をあしらったエコバッグや缶バッジなどが入った「カプセルトイのお披露目」も行われました。

会場では、大勢の子どもたちが夢中になって参加し、笑顔あふれる催しとなりました。

### (交通死亡事故ゼロ2000日達成)

令和2年11月19日の交通死亡事故発生以降、交通安全関係者をはじめ、市民の皆さまのご尽力により、本年5月12日をもって、交通死亡事故ゼロ2000日を達成いたしました。

この2000日という大きな節目は、市発足以来、初めて達成されたものであり、市民一人ひとりの交通安全に対する高い意識と、地域

全体で取り組んでこられた活動の積み重ねによる成果であります。

ここに至るまでご尽力いただいた関係者の皆さまに、深く敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。

しかしながら、交通事故そのものが無くなったわけではなく、依然として交通安全を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

引き続き、高齢者や交通弱者への安全対策を徹底するとともに、自転車等のルール改正に伴い、さらなる交通安全意識の向上を目指し、関係機関と連携し、取り組んでまいります。

### (東御ワインフェスタ 2026)

5月16日、17日の2日間、“とうみワイン”の祭典「東御ワインフェスタ 2026」が、「しなの鉄道田中駅」南口ロータリーを主会場として開催されました。

市内外から訪れた3,170名の方々に東御市のワインや特産品の素晴らしさを存分に楽しんでいただくことができました。

また、ワイン&ビアミュージアムは、ご来館の皆さまに東御市産ワインの多様かつ最新の情報をより分かりやすくお伝えするため、電子看板やタブレット端末といった最新のDX技術を活用して情報発信機能を強化し、4月11日にリニューアルオープンいたしました。

今後も、ワインを軸とした地域ブランドの確立を更に推し進め、有益かつ魅力的な情報発信に努めてまいります。

### (天空の里ふれあいウォーキング)

5月17日、上田地域広域連合などの主催による「スポーツレクリエーション祭2026・春の部」として、「天空の里ふれあいウォーキング」が芸術むら公園一帯で開催され、市内外から約150名の方にご参加いただきました。

晴天のもと、明神池周辺を巡るコースや、千曲ビューライン、アートヴィレッジ明神館周辺を通るコースが設定され、地域の豊かな自然や眺望を満喫されながら、ウォーキングをお楽しみいただきました。

### (市政運営説明会)

5月19日を皮切りに、市内5地区で本年度の重点事業等に関する市政運営説明会を開催いたしました。

区長、地域づくり協議会役員、市議会議員、一般市民の皆様合計で197名の方が参加され、ご意見やご要望等もいただいたところでございます。

引き続き、市民の皆様と行政の協働による持続可能なまちづくりの実現に向けて取り組んでまいります。

### (湯の丸ヒルクライム)

5月31日、5回目を迎え、今回をもって最後となる「湯の丸ヒルクライム ザ・ファイナル」が開催されました。

祢津の御堂から湯の丸まで、高低差1,000メートルのコースを駆け抜けるレースには、県内外から集まった10代から70代まで約100名のご参加をいただきました。

信州御牧太鼓保存会の力強い太鼓の音に後押しされてスタートし、爽やかな風が吹き抜ける広大なブドウ畑を抜け、湯の丸高原へと続く、大変な急こう配、いわゆる「激坂」に挑んでおられました。

いつかまた、このような大会が本市で開催される日を待ち望んでおります。

### 3 提案議案の説明

それでは、本定例会に提案いたします議案につきまして、順を追ってその概要を申し上げます。

#### (繰越明許費の報告)

最初に、報告第1号及び第2号につきましては、令和7年度一般会計及び下水道事業会計において予算化されていた事業を令和8年度へ繰越したもので、それぞれ地方自治法施行令及び地方公営企業法の規定に基づき、議会に報告するものでございます。

概要につきましては、既に前段の「諸般の報告」において、担当部長から説明を申し上げたとおりでございます。

#### (補正予算)

続きまして、議案第39号及び議案第40号の2件につきましては、一般会計及び特別会計補正予算でございます。

はじめに、議案第39号「令和8年度一般会計補正予算（第1号）」につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ3億5,467万1,000円の増額と債務負担行為をお願いするものでございます。

主な内容としましては、医学生奨学金の貸付金のほか、地域の担い手農家や新規就農者が行う農業用機械及び施設の導入に対する補助金、道路施設等修繕事業に係る工事請負費、B&G財団の助成金を活用した防災拠点の整備に係る費用等の増額補正でございます。

また、債務負担行為につきましては、医学生奨学金貸付事業2件を追加するものでございます。

次に、議案第40号「令和8年度東御市介護保険特別会計補正予算（第1号）」につきましては、歳入歳出予算にそれぞれ338万7,000円の増額をお願いするものでございます。

内容としましては、介護保険システムの改修に要する費用の増額補正でございます。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明を申し上げます。

#### (条例の一部改正)

続きまして、条例の議案につきましてご説明申し上げます。

議案第41号から第44号までの4件につきましては、関係する法令の改正等に伴う既存条例の一部改正でございます。

詳細につきましては、担当部長から説明を申し上げます。

本定例会に提案いたしました議案の概要は、以上のとおりでございます。いずれも重要な案件でございますので、よろしくご審議をいただき、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。

#### 4 むすびに

市政を運営するにあたり、地球温暖化、歯止めがかからぬ少子化など、本市を取り巻く環境は非常に厳しい状況にありますが、必要な施策を着実に推し進めることが「東御市創生」、更には皆様の幸せに繋がっていくものと確信しております。

市民の皆様並びに議員各位におかれましては、今後とも格別なるご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、本定例会招集のあいさつといたします。

令和8年6月4日

東御市長 花岡 利夫